

米軍再編に係る新田原基地への訓練移転に関する確認書

令和3年3月30日

米軍再編に係る航空自衛隊新田原基地への訓練移転（以下「日米共同訓練」という。）に際し、「米軍再編に係る新田原基地への訓練移転等に関する協定書」の内容を遵守するとともに、先般の日米共同訓練を踏まえ、下記事項について、確認書を作成する。

記

- 1 国は、米軍の日米共同訓練参加要員の宿泊について、航空自衛隊新田原基地内に整備した宿泊施設を使用するよう米軍と調整し、その実現に努める。
また、国は、新型コロナウイルス感染症の拡大等の通常とは異なる状況下においても、米軍の訓練参加要員が航空自衛隊新田原基地内での宿泊が可能となるよう、既存宿泊施設の改修等も視野に検討する。
- 2 国は、新型コロナウイルス感染症の拡大等の通常とは異なる状況下において、日米共同訓練期間中における米軍の訓練参加要員の感染防止対策の徹底等を米軍と調整し、その実現を図る。
- 3 日米共同訓練に伴う訓練計画の情報提供等について協議するため、九州防衛局、宮崎県及び新田原基地関係市町（新富町、西都市、宮崎市、高鍋町及び木城町）で構成する連絡協議会を設置する。
当該連絡協議会において、九州防衛局は、宮崎県及び新田原基地関係市町に対し、日米共同訓練に関する情報及び米軍の同訓練参加要員の滞在先など、地域住民に影響を及ぼすおそれのある情報について、可能な限り迅速かつ適切に提供し、説明を行う。

以上

この確認書を証するため、九州防衛局長、新富町長、西都市長、宮崎市長、高鍋町長、木城町長及び立会人として宮崎県知事は、記名押印のうえ各自1部を保有する。

九州防衛局長 廣瀬 律子

新富町長 小嶋 崇嗣

西都市長 橋田 和実

宮崎市長 戸敷 正

高鍋町長 黒木 敏之

木城町長 半渡 英俊

立会人

宮崎県知事 河野 俊嗣